



② 知的な遅れがあり、場面によってパニックになる小1女児の事例

- ・安心できる関わり
- ・クールダウンの仕方

成果と課題

医療機関との連携や服薬についてどう見ていけばよいか学ぶことができた。教師として保護者にどうかかわればよいかアドバイスがもらえた。

9月17日

～19日

第20回日本LD学会参加

場 所：東京跡見女子大学

内 容：「改めて問う発達障害児の学習支援」

- ・ユニバーサルデザインの学級経営・授業づくり
- ・ビジョントレーニング（視覚認知が弱い子へのアプローチ）
- ・全国の特別支援教育の進め方を交流

10月18日

講師（臨床心理士）を招いての事例検討会（2）

場 所：川西市教育情報センター 研修室 5名参加

内 容：

ADHDを併せ持つ発達遅滞の小1男児

- ・家庭、母へのかかわり方
- ・生活リズムを安定させ、学校に来る環境を整える手立て
- ・数や言葉の概念を育てる方法
- ・薬が飲み込めない子への手立て

成果と課題

福祉や保育所、ヘルパーさんなど様々なかかわりの中でケース会議をして、登校できる環境づくりや保護者との対応について考えることができた。